

令和3年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所うえるずらいふ大手 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]									
(1) 理念の明確化									
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「ご利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所独自理念・方針に基づくと共に、目標や計画をもち定期的に測り見直しています。 ・しっかりと理念を掲げて日々仕事に取り組んでいます。 ・24時間対応できる体制は取られているが、コールの内容が詳細に残されないので、問題が見えにくいときもある。 	コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し
(2) 適切な人材の育成									
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴及び事業所の理念について、その内容を十分に認識している	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念に基づいて目標など徹底すると共に十分に見直しをしています。 ・十分に認識しています。 ・サービス提供時間が24時間可能だが、外部は各勤1人のスタッフで巡回して大変な時もあるようなのでサポート体制が整っていればと思う。 	
	3	運営者は、専門技術（アセスメント、随時対応時のオペレータの判断能力等）の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上を図るため、各種の配慮が来ています。 ・研修等は毎月ありますので参加しています。 	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
		保している						・専門技術は個人差があるため評価がしにくい。達成してほしい技術をチェックリストとし、経験できる機会を作るようにしたほうが良いと思う。	コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	●	●	●			・人事など明確かつ客観的な配慮などされています。 ・配慮していただいています。 ・本人の意向も考慮して異動があるが不定期なので、定期的な異動があっても良いと思う。	
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、ご利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が十分に確保されている	●		●			・常に状況を評価し、必要に応じて適切に機会を確保しています。 ・介護職・看護職との間で共有しています。 ・看護間でカンファレンスは無いのでアセスメントは不十分な面がある。介護との全体カンファも無いので互いがどのように理解・認識しているのかわからないことが多い。	
(3) 適切な組織体制の構築									
組織マネジメントの取り組み	6	ご利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置（業務・シフトの工夫）を行っている	●		●			・より良いサービスに結び付ける為に常に工夫を行っています。 ・業務・シフトの工夫はしています。	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
								コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し	
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等（サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等）を、サービスの提供等に適切に反映させている	●	●			●	<ul style="list-style-type: none"> ・看護は4名で、デイサービスにもほぼ毎日看護スタッフがいるので余裕を持って働けている。 ・適切に反映されています。 ・各それぞれ情報提供を行うにつれ、サービスの提供に適切な反映するように工夫しています。 ・会議があっていることは知っていたが、内容を見た事がないのでわからない。 	
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
ご利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	ご利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で) 必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報管理は特に注意しています。 ・本人様同意の上で関係者間で共有できるよう工夫しております。 ・連絡ノートで随時更新されているが、口頭での情報共有もあり全員に伝わっていないことも時々ある。 ・連絡ノートはもう少し見やすく記入できる工夫をしたらもっと活用できるように思う。 	
(5) 安全管理の徹底									
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている（交通安	●		●			<ul style="list-style-type: none"> ・対策は常にしています。 ・具体的計画など内容等のマニュアルを作成し継続的に対応してい 	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
		全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)						ます。 ・火災訓練は毎年参加でき、訓練を重ねるごとに広い視野で考えられるようになっている。	コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し
ご利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、ご利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	●		●			・共有しています。 ・個人情報について細心の注意を払い守秘に努めるように対応しています。 ・カルテなど所定の場所の保管されている。	
II 過程評価 (Process)									
1. ご利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) ご利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
ご利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	ご利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	●	●	●			・少しでも変化があればそのつど対応し書き換えをしている。 ・ご利用者について意見や連絡などノートなどを活用している。 ・看護で提案されたこととして多いのは食事面や転倒対策で偏っているかもしれない。	
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	●	●	●			・常に看護とは連携は取っています ・実施状況を評価し情報を共有しています。 ・カンファレンスをしないため計画に対しての評価の時期も曖昧に	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント コロナウイルス感 染防止のため外部 評価は実施無し
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
								なっている。看護記録として残ってない事もあり、ただ同じことを繰り返し生活の向上につながる計画に変更も考えにくい。	
ご利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	ご利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	●	●			●	<ul style="list-style-type: none"> ・評価を常に行い作成を行います。 ・機能訓練士とも話を行い計画書作成を行っています。 ・計画書を見る機会が無いのでわからない。 	
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、ご利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の評価し、必要に応じて適切に変更を行うようにしています。 ・予測するのはとても難しいですが、適切なリスク管理は行っています。 ・ケアマネや介護士はよく介護状況を話し合っている。ご利用者の病気はそれぞれ違うので病状などは看護も含めて話し合っ方針を決めたほうが良いように思う。 	
(2) ご利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し									
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、ご利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定する等、柔軟な運営に努めている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・常に評価を行い必要に応じてのサービスをいつでも対応できるように体制を整えます。 ・常に日々対応しています。 ・責任者に相談の上で新たな支援 	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント コロナウイルス感 染防止のため外部 評価は実施無し
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
								を決める事が出来るが不在の時なのは対応に苦慮する。	
継続したモニタリングを通じたご利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、ご利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> 常にモニタリングを行い、情報提供を行う工夫をしています。 他の職員の話も聞き取り計画へ反映させています。 介護のモニタリングの内容をみないので内容はわからないが各自担当をもってご利用者の介護を計画しているようなので反映していると思う。 	
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供									
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて常に情報共有し工夫しています。 役割分担はしているが手伝えるところは手伝っています。 看護は観察、内服管理を行うことで健康維持に努めている。 	
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復等の観点から、指導、助言が行われている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> 常に情報共有し、適切な助言を頂いています。 助言は常に頂いています。 具体的な指導、助言は少ない。病状はつかみにくいと思うのでまず病気を知ってもらい働きかけが必要だと思う。 	
(4) ご利用者等との情報及び意識の共有									

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
ご利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、ご利用者等に本サービスが「ご利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・その時には理解されていても忘れる時があるので、「いつでも聞いてください」とお伝えしています。 ・情報を共有し必要に応じてスーパーバイザーを置き、ご利用者やご家族の参加を行い工夫を行っています。 ・初回訪問の時にも説明するようにはしている。 	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し </div>
ご利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、ご利用者等に十分な説明を行う等、共通の認識を得るための努力がされている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく説明はしています。 ・カンファレンスなど必要に応じて対応し工夫をしています。 ・看護での計画は立てないので指示書の病気を確認し観察を行う。 	
	21	ご利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	●		●			<ul style="list-style-type: none"> ・報告は行っています。変化があった時もお伝えしています。 ・カンファレンスなど居宅介護支援事業所へ情報提供を行うようにしています。 ・ケアマネ・介護・看護・フロントスタッフなど、内容によりそれぞれの部署から連絡するようにしている。 	
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
(1) 共同ケアマネジメントの実践									
ご利用者等の状況の変	22	ケアマネジャーとの間で、ご利用者へのサー	●	●	●			・共同で決められています。	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価	
			実施状況					コメント (原文ママ)	コメント
			5	4	3	2	1		
化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案		ビス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている						コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し	
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている	●		●		<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスなど定期的に行い、ご利用者の状況など変化も含めて見直し対応しています。 ・デイサービスの利用が決定して訪看の曜日も決定している。デイの追加や曜日変更があるときはその都度調整している。 		
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、ご利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	●	●			●	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供は行われています。 ・定期的なカンファレンスの場をもち、情報共有を行っています。 ・看護は坦会に参加する事がほとんどないため、病状など他職種で話す機会がない。 	
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献									
ご利用者の在宅生活の継続に必要となる、ご利用者等に対する包括的なサポートについて	25	ご利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている	●		●			<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り居宅における生活への復帰についても念頭において検討しています。 ・必要に応じて検討はしています。 	

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価	
			実施状況						コメント	コメント
			5	4	3	2	1			
での、多職種による検討							・認知症で落ち着かない時は、ご家族に電話して話してもらうなど協力してもらってる。	コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し		
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際等に、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている	●	●	●			・退院時など他職種間で情報共有を行い対応しています。 ・情報の共有は行われていますし、検討もしています。 ・サマリーで情報共有するようにしている。デイサービスへ情報を伝えていない時もあるので、きちんと情報提供する体制を決めても良いと思う。		
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域におけるご利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている	●	●	●			・ご利用者の状況など他職種間で常に話し合いを行っています。 ・提案などはさせていただいています。 ・日誌を活用する。介護で気になる事、看護で気になる事、1日1回朝礼などあってもいいかもしれない。		
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画										
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案										
介護・医療連携推進介護の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	●		●			・報告など会議録・研究会録などに保管し発信しています。 ・パソコン等を使用して確認とっています（書面もあります）。		

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
情報の発信							<ul style="list-style-type: none"> ・会議があるのは知っていたが、情報は見た事があるか記憶にない。 	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し </div>	
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	●		●		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な広報周知を定期的に行っています。 ・コロナの為、地域の方とのかかわりが少なくなってきました。 ・ホームページがある。 		
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画									
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	●		●		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に確認し方針や計画の見直しを行っています。 ・理解しています。 ・市のホームページでみる。まだまだ理解に至らない。 		
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	●		●		<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアグループや住民組織とも連絡など行い対応をしています。 ・志向されています。 ・決まった地域以外でも訪問していたことがある。 		
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている	●		●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・問題に対して認識をし具体的に提起、改善など行い継続的な対応を心掛けています。 ・もう少しまちづくりに入り込めたらと思います。 ・私は従業員で、会社の方針に従って働いている。まちづくりなどの 		

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント (原文ママ)	外部評価 コメント
			実施状況						
			5	4	3	2	1		
							構想は政府や会社トップが考えるべきと思う。	コロナウイルス感染防止のため外部評価は実施無し	
Ⅲ 結果評価 (Outcome)									
サービス導入後のご利用者の変化	33	サービスの導入により、ご利用者ごとの計画目標の達成が図られている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談など行います。 とても達成されていると思う。 サービスをする中で本人のできる事、できない事がわかり目標達成に近づける。 	
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、ご利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	●	●	●			<ul style="list-style-type: none"> 安心して生活が出来るように常に情報共有を心掛けています。 在宅での生活を楽しみにされている方にはとても喜ばれています。 定期訪問と随時訪問でご利用者の不安軽減につながっていると思う。ご家族の安心感も得られていると思う。 	
その他									